

日本史演習フィールドワーク「旧東海道巡り」

11:10 北品川 出発

期待感をもって東海道フィールドワークスタート

【品川の由来】目黒川を品川と呼んだ説や商売の町として品物が行きかった説があります。

11:20-11:30 八山橋

日本初の鉄道陸橋を見学

一つ一つの橋にも深い歴史があることを実感しました。

11:45-11:55 鯨塚

1798年、品川沖に17メートルを超える一頭の鯨が迷い込み漁師が捕獲した記録が残っています。その鯨の残骨を集めた場所。当時は將軍まで見物に来る大騒ぎになったそうです。

12:00-12:10 御殿山下台場跡

御殿山を削りだして沿岸線に作った台場跡。石垣は当時のモノが残存しています。

「台場」という言葉の意味を改めて実感し、当時の風景が思い浮かびます。

12:25-12:45 品川神社

品川富士をはじめとし狛犬や鳥居の解説。神社参拝の作法なども学びました。

板垣退助の墓は御社殿工事のため見学できず。残念。

「品川富士」を登頂。山頂から見える景色の違いに生徒達も興味深々の様子でした。

12:55- 仙台坂（本校前）

仙台藩の屋敷があったことから、その名が付いた。学校の目の前の坂にも意味があることを知って驚きを感じていました。